

天童市議会だより

2022
5.1
No.176
TENDO



3月定例会

- 2 一般質問 9人
- 8 予算特別委員会 令和4年度当初予算
- 11 常任委員会 議案審査
- 13 提出された議案とその結果
- 14 特集1 天童市議会の活動状況
- 15 特集2 政務活動費のぎもんにお答えします
- 16 市民の声・6月定例会の日程(予定)

▲天童北部ミニバスケットボールスポーツ少年団は、複数の小学校の児童が参加するチームです。どこにも負けないディフェンスと、最後まで走りぬくチームを目指して頑張っています。

インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

www.city.tendo.yamagata.jp



TENDO®



市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、3月3日・4日の2日間の日程で、9人の議員が行いました。

予約制乗合タクシー（ドモス）の活用や令和4年度施政方針、小中学校入学応援金エール天（10）の効果等について、市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項（☆印は会派名）

★てんどう創生の会

笹原隆義 議員

* 生徒の通学について

* 除排雪について

三宅和広 議員

* 窓口業務の利便性向上と効率化について

* 社会的弱者が主に利用する施設での非常時の安全確保について

★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

* 安心して住める地域実現のために

* 持続可能な農業実現のため

伊藤和子 議員

* 誰もが利用しやすい介護保険に向けて

★清新会

水戸芳美 議員

* 人間将棋に藤井聡太竜王出演、天童PRにチャンス

* やまがた紅王を天童市の特産品に

鈴木照一 議員

* 令和4年度施政方針について

古澤義弘 議員

* 天童駅西の景観と再開発について

* 駅西の桜並木の管理と利活用について

武田正二 議員

* 凍上災について

* 特別支援学校・小中高一貫校の積極的な誘致について

★無会派

狩野佳和 議員

* 天童市小中学校入学応援金「エール天（10）」について

* 給食費の補助について

* 天童南部学童保育所の現状について

3 月 定 例 会

令和3年度第8回市議会定例会（3月定例会）は、2月28日から3月22日までの23日間の会期で開かれました。

初日の本会議では、人事案件1件について同意しました。また、令和3年度各会計補正予算議案7件を原案のとおり可決しました。そのほか、令和4年度各会計予算や条例議案等22件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、右記日程で審査を行い、最終日の本会議で採決が行われました。

また、定例会最終日には、専決処分1件の報告があり、人事案件2件について同意しました。そのほか、補正予算議案2件及び一般議案2件が上程され、採決が行われました。（採決結果は13ページに掲載してあります。）

審査日程

月 日	内 容
2/28(月)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
3/3(木) 3/4(金)	本会議（市政に対する一般質問）
3/7(月)	総務教育常任委員会（付託案件の審査）
3/8(火)	環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
3/9(水)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
3/10(木) ～15(火)	予算特別委員会（付託案件の審査）
3/16(水)	予算特別委員会（討論、表決）
3/22(火)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

一般質問



冬季間の通学にDOMOSU（乗合タクシー）の活用を

三宅和広 議員

本市の生徒は、冬季間全
員徒歩通学になる。積雪や
路面凍結では通常よりさら
に時間がかかり、1時間で
は帰れない生徒が多数存在
している。そこで通学のあ
り方について検討委員会を
立ち上げることや、ドモス
の利便性を向上させ、生徒

の通学の補助的役割を担え
ないのか。また、徒歩通学
時の具体的な中学生の荷物
の重さは。

相澤教育長 昨今、累積5
日を超す積雪であり、文科
省が示す距離の基準（中学
校6校以内）だけで考えて
いいか疑問が残る。登下校

のドモス活用はさまざま
な課題があるが、冬季間の
通学については検討すべき
と考えている。生徒の安全
を第一に考え、より良い登
下校のあり方を探る。教育
委員会だけでは対応できな
いので、市長部局とも相談
し力を借りながら検討して
いく。

武田教育次長 中学1年と
2年で最も軽い生徒で4・
2歳、最も重い生徒で9・
2歳。個人差が大きい傾向
など、市民の利便性向上
や窓口業務の効率化を目指
す。

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と



「書かない窓口」、「リモート窓口」の開設を

三宅和広 議員

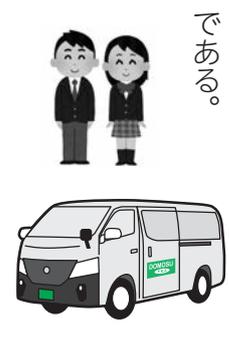
国では、デジタル庁を創
設しデジタルトランスフォ
ーメーションを進めている。
本市としても、「書かな
い窓口」や「リモート窓口」
の開設、電子申請サービス
の活用など、デジタル技術
を活用して窓口業務の利便
性向上と効率化を図る必要

があるのではないかと
山本市長 デジタル技術を
活用した窓口業務改善の取
組みとして、令和5年度か
ら総合窓口システムを導入
する。各種手続や申請書作
成等にマイナンバーカード
やタブレット等を活用し、
手続時の手書きを不要にす

今後とも、市民がデジタ
ル技術の恩恵を享受できる
よう、計画的にデジタル化
を進め、市民サービスの向
上に努めていく。



除排雪のさらなるICT化・AI化で市民サービス向上を



今年度の降雪量も非常に
多く、市民生活に大きな影
響が出た。ICT化・AI
化による除雪を行っている
自治体もあるが本市も新た
な取組みで、経費削減・職
員負担軽減・市民サービス
向上につなげていけないか。
山本市長 令和元年度から
除雪車にGPSを搭載して
除雪状況を管理し、事務の
効率化や市民サービスの向
上につなげている。除排雪
事業におけるICT・AI
の活用は、北海道や青森な
どの豪雪地帯で実証実験が
行われているため、費用対
効果を見極め、先進事例等
の調査研究に努めていく。

社会的弱者を守るために

重大事件が発生した際に、
ボタンを押すだけで警察の
通信指令室につながる11
0番非常通報装置や、非常
事態が発生しないようにす
るための防犯カメラの設置
などが進められている。
本市としても、社会的弱
者とされる障がい者、高齢
者、児童生徒が利用する施
設への110番非常通報装

置や防犯カメラの設置を積
極的に進める必要があるの
ではないか。
山本市長 110番非常通
報装置は入所施設1カ所に、
防犯カメラは福祉施設や学
校施設を中心に46施設、1
58台が設置されている。
市有施設への設置につい
ては、さまざまな角度から
総合的に検証していきたい。
また、民間施設については、
国等の補助金制度を周知し
ていきたい。

てんどう市議会だより No.176



高齢者の足を守る 支援策は

石垣 昭一 議員

予約制乗合タクシーの運行方法が見直されるが、公民館での説明会のほか、さまざまな手段を用いて周知に努め、利用者拡大を図るとしている。利用者を増やす手だてについて伺いたい。

予約制乗合タクシーは、これまで説明会などで行ったが、令和元年度は1万1588人となった。しかし、ここ数年はコロナ禍の影響を受け、利用者が減少している。今後、一層高齢化が進むことから、公共交通の重要性は高くなるものと想定さ

れる。そのため運行便数や区域型のエリア拡大などの見直しを進めている。

市としては高齢者に限らず、高校生など、幅広い年代層の皆様にご利用してもらえるよう利便性向上に努め、地域の各種団体や企業等に周知していく。



▲予約制乗合タクシー(ドモス)

持続可能な 農業実現のために

国が水田活用の直接支払交付金の見直し方針を示した。本市の水田転作の現状と交付金見直しによる影響について伺いたい。

山本市長 このたび、国から交付対象水田の見直しについて、令和4年から令和8年までの今後5年間で一度も水稲作付が行われない農地は、令和9年度以降、

交付金の対象としないとの方針が示された。

これに対し、県が2月に実施した交付金見直しに伴う影響調査では、本市を含め多くの自治体において、撤回も含めた方針見直しが必要と回答している。

今後、農業経営の安定が図られるよう、関係団体と情報を共有し、国の動向を引き続き注視していく。



誰もが利用しやすい 介護保険に向けて

伊藤 和子 議員

2000年に社会全体で支えると導入された介護保険制度は、21年経ち、誰もが利用しやすい介護保険になっているのか。

保険料負担、利用料負担の増でサービスが受けにくい高齢者。度重なる制度改正や複雑な加算制度の事務

負担増、コロナ禍による利用控え、感染防止費用の増などが経営を圧迫している事業所。介護職の処遇改善が進まず、人手不足が常態化している介護現場。

介護保険制度の財源負担のあり方、今後の改善に向けた考えを伺う。

山本市長 利用者増に伴い、サービス基盤整備が必要で、それは保険料上昇の要因となるが、介護予防事業の推進で要介護者の増加を抑制していく。

保険料や利用料負担額は負担軽減制度を積極的に活用していく。

全国市長会で国費負担割合の引き上げを国に求めている。また、簡素明快な報酬体制の構築も要望している。事業者からの照会等に

適切に対応し、事業者支援に取り組んでいく。

介護職員への処遇改善は今回の処遇改善支援補助金、10月以降の介護報酬改定に、適切な情報提供等を行い事業者支援に取り組んでいく。

高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持ち、安心して健やかに暮らせるまちづくりを基本理念として、誰もが利用しやすい制度運営に努めていく。

介護予防に 力を入れるように

介護予防充実のために、

地域支援、予防対策に力を入れるよう要請してほしい。

山本市長 全国知事会、市長会でも細部にわたった要望を出している。

引き続き、国に要望していきたい。



一般質問



サクランボ「やまがた紅王」を天童市の特産品に

水戸芳美 議員

やまがた紅王は、令和4年から先行販売になる。果実の大きさは3L〜4Lで紅秀峰より大きく、日持ちも優れて、上品な甘さが特徴の期待の品種であり、他自治体に負けない特産品に育て上げたい。また、他に先駆けてふるさと納税の返

礼品にしてはどうか。それと、サクランボの箱やパツクのオリジナルデザインを考案して、将棋のまち天童をPRしてはどうか。

山本市長 紅王の植栽支援に係る補助制度の拡充に加え、雨よけ施設整備への補助制度の拡充も考えている。



新工業団地整備事業で持続可能なまちづくりを

鈴木照一 議員

新たな工業団地を整備することは、安定した雇用の場を確保し、地域経済の活性化を図るとともに、安定した税収の確保も期待でき、持続可能なまちづくりを進める上でとても大切なことだ。今後の進め方を伺う。

山本市長 現在、山口西工業団地内には多くの企業から分譲希望の問合せをいただいております。その全ての要望にはお応えできていない状況にある。企業からの要望に応え、市民の新たな雇用創出と持続的な地域経済の発展を目的として新たな工業団地を整備する。

特に、「紅王」は王将の王が付いており一番になるよう関係者と一緒に頑張る。また、ふるさと納税の返礼品は、事業者と協議したい。そして、箱のデザインは、市独自でできるか県の対応を見ながら検討したい。

人問将棋に藤井竜王出演PRにチャンス

次点について伺う。①4月17日の人問将棋に、藤井聡太竜王の出演が決まった。天童市の将棋駒生産日本一のPRに絶好のチャンスだと思う。全国版の主要テレビ局にアポを取って取材に来てもらえばお金を掛けずに大きなPRになる。

②天童市のPR動画や、リーフレット等に使用の交渉してはどうか。

③人数制限となり舞鶴山の山頂は、だいが混み合うと思うが警備は大丈夫か。

④パブリックビューイングを実施する。

開発規模としては、約20畝の工業団地を整備し、最短で令和8年度の方譲を目指して事業を進める。

令和4年度は新たに数カ所の候補地を選定し、比較検討できるよう、交通の利便性や地盤の強さ、災害リスク等を含めた調査を実施し、総合的な観点から新たな工業団地としての適地を選定したい。

天童公園桜回廊再生事業について

本市を代表する桜の名所となつている舞鶴山の天童公園は、適切な管理計画の下、長く後世に引き継いでいかなければならない。今後の進め方を伺う。

山本市長 天童公園は本市を代表する桜の名所であり、多くの人が桜を楽しめる場となつている。市では、天童公園が今後桜の名所であり続けるために、現在の桜と周辺の植生状況を確認し、桜を中心とした樹木の管理計画を策定し、桜の植栽、施肥、剪定等の管理を継続的に進めていく。

しかし、桜の植樹から長



天童駅西口の民有地の有効活用と整備構想について

古澤 義弘 議員

やまがたコミュニティ新聞に、駅西口にあるパチンコ遊技場が撤退する記事が載っていた。駅西口の景観を考慮した中で、市で取得して有効活用し、駅周辺の整備と活性化についてどのような考えを持っているのか伺う。

山本市長 天童駅西周辺は用途区分が近隣商業地であり、近隣の住民を対象とする店舗などの業務における利便の増進を図るための地域となっている。周辺では新たに医療機関が開業するなど、民間による開発の動きも見られている。土地利

用については、所有者の意向が第一である。立地条件のよい一等地であることから、土地の流動化、民間活力による開発が進むことに期待し、その動向を見守っていきたいと考えている。整備構想については、現段階で整備の計画はないため今後とも閑静な住宅街に接した落ち着いた景観と利便性の維持に注力したい。

桜並木を利用した交流人口の創出と桜並木の管理は

約700坪に及ぶ桜並木。堤防にベンチを設置し、夜にライトアップをしてはどうか。

山本市長 駅西の桜並木については、閑静な住宅街のそばに位置するため、地域の皆さまが陽光の下、桜を身近に楽しむ場であることが望ましいと考える。今後

も適切な維持管理に努める。桜並木については、樹木医による定期的な点検は行っていない。市の定期的な巡視などにより樹木の異常を発見した場合は、樹木医の指導を受けながら対応を行っている。

森谷建設部長 ご提案については、河川区域にあることを踏まえて、総合的に検討していく。



特別支援学校・小中高一貫校の積極的な誘致を

武田 正二 議員

特別支援学校の小中高一貫校の積極的な誘致について、これまでの本市からの中学部・高等部の設置要望への県の対応状況はどうなっているのか。また、市の受入態勢が重要であり、意気込みを伺いたい。

天童校は、現在児童数の増加に伴い二つの教室を確保するため、津山小学校の空き教室を利用した改修工事が行われている。本市としては、児童数の増加や小学部の卒業生の進学先確保のため、山形県の特別支援学校再編・整備計



▲村山特別支援学校天童校（津山小学校内）

画策定時に、村山特別支援学校天童校への中学部等の設置を加えてもらえるよう、根気強く要望を続けていく。

財政負担軽減のため国の凍上災の活用を

凍上災は、冬の低温による凍上現象により、道路舗装にひび割れなどが発生する災害で、国土交通省が

自治体からの災害状況の報告、申請に基づいて災害査定を行い、早期復旧事業を支援するものである。財政負担軽減のために、県を通じ情報にアンテナを張って活用してもらいたい。

山本市長 今冬も、昨年同様に降雪が多く、低温が続いているが、国による凍上災の災害復旧事業の採択要件通知は4月以降となっているので、引き続き情報収集に努めていく。

一般質問

議会のうごき (1月24日～3月31日)

1月

24日 議会運営委員会

2月

- 2日 議員定数・議員報酬検討特別委員会
- 7日 市長要請環境福祉常任委員会(第11次天童市交通安全計画(案)について、天童市予約制乗合タクシーの運行方法の見直しについて、第3次天童市環境基本計画(案)について)
- 9日 市長要請全員協議会
総務教育常任委員会協議会
環境福祉常任委員会協議会
経済建設常任委員会協議会
- 10日 市長要請各派代表者会
- 16日 市長要請全員協議会
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 全員協議会・定例会
- 18日 議会運営委員会
新型コロナウイルス感染症対策支援本部役員会
- 20日 天童市の障がい児の生活を考える親の会と環境福祉常任委員会との懇談会
- 22日 清新会研修
- 25日 議会運営委員会
- 28日 広報委員会
- 28日～3月22日 第8回市議会定例会

3月

- 4日 各派代表者会
議会運営委員会
- 8日 市長要請環境福祉常任委員会(天童市スポーツ推進計画後期改定計画の策定について)
- 9日 市長要請経済建設常任委員会(第四次天童市農業基本計画の策定について、山口西工業団地の分譲地の処分について)
議員定数・議員報酬検討特別委員会
- 15日 市長要請各派代表者会
- 16日 市長要請環境福祉常任委員会(子育て世帯への臨時特別給付金給付事業について)
広報委員会
- 18日 議会運営委員会
- 22日 総務教育常任委員会所管事務調査(小学校トイレの改修事業について)
- 29日 議会運営委員会



入学応援金「エール天(10)」の効果と見直しの考えはないか
狩野 佳和 議員

小中学校入学応援金

「エール天(10)」の施策の目的と狙いは何か。10万円の額の根拠は何か。初年度の効果は。財源をどう考えているのか。

エール天は国、県からの補助金がない一般財源だが、ふるさと納税寄付金の使途

「天の童(わらべ)の育成」から充当する考えはないか。

一人10万円、対象者は約1000人、毎年約1億円の事業だが、コロナ禍が終息後も支給をするのか。金額を見直す考えはないか。

山本市長 子どもたちが伸び伸びと学校生活を送れる

ように、子育て世帯の経済的負担軽減の一助としたい。子育て支援の中心施策として対外的にPRし、市のイメージアップを図り選ばれた自治体につなげる。額の根拠は有効性と予算規模との兼ね合い、他自治体の施策等を検討した結果である。小学1年生527人、中学1年生564人の対象者全員に支給している。継続の要望も多数ある。令和4年度の財源は、ふるさと応援

寄付金の使途「天の童の育成」から2分の1の5750万円を充当する。金額の見直しは現時点では考えていない。

学校給食費を無償化する考えはないか

第3子以降の子どもの給食費を無償化して数年経つが拡充されていない。中学3年生から学年毎に段階的に広げ、最終的に小学1年生から中学3年生まで無償

化する考えはないか。
相澤教育長 学校給食センターは老朽化が進んでおり、令和4年度に食器洗浄機を更新し、弁当箱や箸持参の解消を図る。また、独自の炊飯施設の建設や食物アレルギー専用の調理室の整備を計画している。安全・安心な学校給食の提供のために施設や設備等の整備を進めるので、給食費の無料化は考えていない。

予算特別委員会

令和4年度当初予算

279億3000万円

中高年層を対象とした新たな健康増進施設の設置など



令和4年度当初予算について、予算特別委員会に付託・審査後、本会議において原案のとおり可決しました。

審査の主なものはこちらです。

本市初の女性消防吏員の運用は

委員 女性消防吏員が採用内定とのことだが、隊の編成等の運用方法は。

消防課長 火災、救急救助等の現場対応を知識、技術ともに習得し、現在の職員同等の活動を目指していきたい。また、すでに女性消防吏員を採用している他市を参考にしながら、運用をさらに検討していく。

町内会への除雪機の貸し出し

委員 協働のまちづくりに要する経費の機械器具購入費237万6000円の内容は。

市長公室長 小型除雪機3台を購入し、生活道路の幅

出しや公共的な用地を除雪するために、町内会等に貸し出しするもの。



▲モデルケースとして高木町内会に貸与された除雪機

はたち二十歳を祝う会の概要は

委員 二十歳を祝う会の開催に要する経費104万2000円の概要は。

生涯学習課長 これまでは新成人を祝う会として行っていたが、成年年齢が18歳になり、二十歳を祝う会に名称変更する。

その年度に二十歳に達する方を対象とし、時期は1月の成人の日前後を予定している。これまで同様、実行委員会で運営する方式で行う。



炊飯施設と食物アレルギー対応調理室を増築

委員 炊飯施設と食物アレルギー対応調理室増築の概要は。

学校給食センター所長 安全で安心な天童産米を炊飯して提供するため炊飯施設を整備する。

また、年々増加する食物アレルギー対応給食の調理室を併せて整備する。既存の学校給食センターの西側に別棟で増築するため、令和4年度に実施設計を行い、令和5年度に工事、令和6年度の稼働を予定している。



▲学校給食センター西側の増築予定地

天童市民病院に高性能医療機器を導入

委員 天童市民病院の医療機器整備事業費1億3200万円の内容は。

天童市民病院事務局次長 MRI撮影装置、X線骨密度測定装置及び一般撮影測定装置の老朽化等により、故障した際の修理などが受けられなくなったことから、安全・安心な検査体制を維持していくため、高性能の装置に更新する。

機器を更新することにより、1回当たりの撮影時間を約20分短縮することができ、より多くの患者を検査することができるようになる。

市民保養施設ゆびあに新たな源泉を掘削

委員 市民保養施設ゆびあのリニューアル及び中期修繕計画の内容は。

生活環境課長 市民保養施設ゆびあは開館から25年を迎えるため、老朽化が進ん

でいる施設のリニューアル及びその後の中期修繕計画策定業務委託料である。

令和4年度に新源泉を掘削し、上ノ台源泉と二つの源泉を活用し、湯量の安定供給を図りながら魅力ある施設を作るものである。

令和6年度末までにリニューアル工事を完成する予定。



▲開館から25年が経過するゆびあ

ビーフリーを廃止 健康増進施設にリニューアル

委員 新たに設置することになった健康増進施設の内容は。

商工観光課長 ビーフリー廃止に伴い、会員制をなく

し、特に中高年層を対象として、自分の体力に合わせた健康づくりのための運動ができる施設として健康増進施設を新たに設置する。

令和4年4月からプールの機械設備更新工事を行い、8月開業予定である。利用料金は1回700円。



果樹雨よけ施設等への補助を拡大

委員 果樹雨よけ施設等支援事業は今後も継続していくのか。

農林課長 さくらんぼ雨よけ施設への補助率を3分の1から2分の1に拡大するとともに、これまで補助対象としていなかったぶどうの雨よけ施設・ぶどうの棚・なしの棚に対しても施設整備補助を行う。

1経営体当たりの補助上限額は300万円で、ふるさと納税の財源を活用し、市独自の補助を行う。

市民を雪害から守るために

委員 ここ数年の豪雪による除排雪の課題を今後どう活かしていくのか。

建設課長 今回の大雪で市民から多くの除雪要望があり、パトロールを強化し対応を行った。今後も市民生活を雪害から守るため、道路等の除排雪事業をさらに改善していく。

また、歩道除雪路線の増加に対応するため、歩道除雪車を1台購入する。除雪作業員を増員し、歩行者の通行に支障がある雪への対応を行うなど、冬期間の通学路の対策強化に努める。



スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置はどうなるのか？

委員 令和4年度のSSWの配置はどのようになるのか。また今年度の相談件数はどのくらいあったのか。

学校教育課長 令和3年度は県から1名、市から1名の計2名体制だったが、令和4年度は県からのSSWの配置が終了するため、市独自で2名配置する予定である。

令和3年度の相談件数は、1月末現在で延べ2800件超である。

教えてケロっす



Q スクールソーシャルワーカーってなあに？

A 教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的な知識や技術を有し、問題を抱える児童・生徒を取り巻く環境へ働きかけたり、関係機関の連携や調整を行ったりします。

主に学校や教育委員会を拠点に、必要に応じて家庭訪問等をしながら子どもたちをサポートします。

令和3年度一般会計補正予算 予算特別委員会



14億9570万1000円を可決 保育士等の処遇を改善など

2月28日の初日、一般会計及び特別会計を含む7会計の補正予算が、また、3月22日の最終日に追加の補正予算が上程され、審議の結果、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

保育士等処遇改善 臨時特例事業に要する経費



1810万円

保育士、幼稚園教諭等、放課後児童支援員の処遇について、令和4年2月以降、給料の3割程度の恒久的な改善を図るための補助金を交付する（市立施設の職員分は給与費として措置）。

農業担い手の 確保・支援に要する経費



2471万円

地域の担い手が農産物の輸出の取組みに向けた品目転換等により、農業経営の発展に取り組む際に必要となる農業用機械・施設の導入等について補助金を交付する。

（仮称）干布地域交流・活性化 センターの建設



3億8801万円

建築から43年目を迎える市立干布公民館の老朽化に伴い、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、現在の公民館の既存敷地内に新施設を建築する。

地方道路の新設改良に要する 経費の増額



1億5799万円

各集落を結ぶ環状道路及び市街地と田園集落を結ぶ放射状道路等の整備により、道路ネットワークを確立し、市民生活の安全性や利便性の向上と道路交通安全の確保を図る。



環境福祉常任委員会

障がい児の保護者との懇談会

2月20日、天童市の障がい児の生活を考える親の会と懇談を行いました。支援学校への登下校時の送迎にかかる負担の重さや市外の学校に通わなければならない中学部のことなど、現状の問題点を聞くことができました。送迎支援の充実、放課後等デイサービス事業所への補助、中高一貫校の新設などの要望がありました。所管委員会として、近隣市町の取組みや関係団体等の話を聞くなど調査を進めます。



▲高揃小学校の多目的トイレ



総務教育常任委員会

市内小学校のトイレ改修現地視察

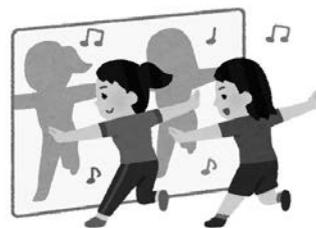
3月22日、令和4年度に改修が予定されている寺津小学校と、令和3年度に改修が完了した高揃小学校のトイレを現地視察しました。

未改修の市内小学校のトイレについては、各トイレに一つの洋式しかないため休憩時間に行列ができることや、臭いが発生するなどの支障を来しています。改修を予定している寺津小学校のトイレを視察し、現状を確認しました。

常任委員会 議案を審査しました

3月定例会では、議案11件について各常任委員会へ審査を付託しました。

また、最終日22日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。



総務教育

市立千布公民館を 仮移転

生涯学習課長 令和4年度に市立千布公民館を改築することに伴い、改築工事の期間中、同公民館上荻野戸下分館に仮移転する。令和4年5月から仮移転先での業務開始を予定している。
委員 仮移転の期間はどのくらいになるか。
生涯学習課長 令和4年5月から令和5年3月までを予定している。



▲仮移転先となる上荻野戸下分館

天童市市民プラザ設置及び管理に関する条例を一部改正

生涯学習課長 市民プラザの管理区域の変更に伴う改正である。

内容は、新たに管理することとなったスタジオ1の利用料の額を定めたこと、従来のイベントホール4とダンススタジオは学習支援室として利用するため、利用料が発生しなくなることから、利用料の記載を削除するものである。
委員 スタジオ1の利用料は、1時間当たり830円以内の額で設定されているが、その積算根拠は何か。
生涯学習課長 スタジオ1は、東面と南面が総鏡張りとなっており、面積当たりに換算した利用料520円に鏡張り部分の利用料310円を加算して、830円を算出した。

環境福祉

天童市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例を設定

社会福祉課長 障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し合う共生社会を目指し、障がいを理由とする差別の解消を推進するため基本理念を定めるとともに、市の責務並びに市民や事業所の役割を明らかにするための条例を定める。

委員 差別的な取り扱いの禁止とあるが、罰則についても検討しているのか。
社会福祉課長 理念条例であり、罰則規定を設けるものではない。差別の解消に向けた理念を周知・啓発していく。



経済建設

天童市空き家等の適正管理に関する条例を一部改正

建設課長 空き家等の課題に対して総合的かつ効果的に対策を進めるため、法律に規定されている事項の整理により条例の役割を明確にする。同時に、空き家等の活用の促進及び発生防止に関する事項を新たに追加するもの。

委員 改正後、空き家の解消等の効果をどの程度見込んでいるのか。
建設課長 現在530件ほどの空き家があることを把握しており、うち管理不全な状態の約40件について、より適切な指導につながるようになりたい。



▲条例改正により空き家の活用促進が期待される

ロシアのウクライナ侵略に断固抗議

令和3年度第8回市議会定例会において、「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」を全会一致で可決しました。

ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

2月24日、ロシアは、世界中の平和を望む切なる願いに反し、ウクライナへの侵略を開始した。さらに現在は、核の力を背景に国際社会の安定を一層脅かしている。

ロシア軍の侵略により多くの人々が住み慣れた地を追われ、避難を余儀なくされている。武力攻撃は居住地にも及び、幼い命が奪われるなど罪のない民間人にも被害が広がっている。

このようなウクライナの主権と領土を侵害する行為は、明らかに国際法、国連憲章に違反している。

また、今般のロシアの行動は、欧州にとどまらず、海を挟んで対面する日本はもとより、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねないもので、断じて看過できない。

よって、本市議会は、ロシアのウクライナへの侵略に対し断固抗議するとともに、即時無条件でのロシア軍の完全撤退を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月4日

天童市議会

議会のひとコマ

ウクライナに緊急支援

天童市議会では、3月23日、ロシアのウクライナ侵攻による避難者に対する人道支援として、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）に22万円を寄付しました。寄付はウクライナ及びヨーロッパ地域での救援活動に充てられます。なお、寄付の原資は議員の私費による積立金から支出しました。

お詫びと訂正

令和4年2月1日発行の議会だより175号9ページの「3回目の新型コロナウイルスワクチン予防接種の予約受付体制」で、市コールセンターの受付時間に誤りがありました。お詫びして訂正します。正しい受付時間は次のとおりです。

(正) 令和4年1月～3月 平日→9時～17時
令和4年4月～9月 平日→9時30分～16時30分

(誤) 令和4年1月～3月 平日→9時30分～16時30分
令和4年4月～9月 平日→9時～17時

会派構成の変更

令和4年4月1日から会派構成が変更になりましたのでお知らせします。

会 派	議員氏名
清 新 会	水戸 保 ○鈴木 照一 山崎 諭 山口 桂子 遠藤 敬知 水戸 芳美 武田 正二 佐藤 俊弥 熊澤 光吏 古澤 義弘 佐藤 孝一
てんどう 創生の会	渡辺 博司 ○遠藤 喜昭 三宅 和広 笹原 隆義
日本共産党 天童市議団	○伊藤 和子 石垣 昭一

※会派に属さない議員：村山俊雄（議長）、松田光也、狩野佳和、野口さつき、五十嵐浩之
※○は会派の代表

提出された議案とその結果

令和3年度第8回市議会定例会が開催され、提出された議案は原案のとおり可決されました。
提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第8回定例会(2月28日～3月22日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第13号	物損事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報 告
議第46号	令和3年度天童市一般会計補正予算(第11号)	原案可決 (全会一致)
議第47号	令和3年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第48号	令和3年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第49号	令和3年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第50号	令和3年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第51号	令和3年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第52号	令和3年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第53号	令和4年度天童市一般会計予算	原案可決 (全会一致)
議第54号	令和4年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第55号	令和4年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第56号	令和4年度天童市財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第57号	令和4年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第58号	令和4年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第59号	令和4年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第60号	令和4年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第61号	令和4年度天童市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第62号	令和4年度天童市民病院事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第63号	令和4年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第64号	天童市個人情報保護条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第65号	天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第66号	天童市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第67号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第68号	天童市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第69号	天童市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第70号	天童市空き家等の適正管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第71号	天童市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第72号	天童市市民プラザ設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第73号	天童市消防本部設置条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第74号	市道の認定について	原案可決 (全会一致)
議第75号	天童市教育委員会教育長の任命について	同 意 (全会一致)
議第76号	令和3年度天童市一般会計補正予算(第12号)	原案可決 (全会一致)
議第77号	令和3年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第78号	山口西工業団地の分譲地の処分について	原案可決 (全会一致)
議第79号	山口西工業団地の分譲地の処分について	原案可決 (全会一致)
議第80号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし (全会一致)
議第81号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし (全会一致)

教育委員会教育長の任命に同意

現教育委員会教育長の相澤一彦氏(三日町)が、令和4年3月31日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を任命することに同意しました。

人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員東海林節子氏(荒谷)、伊藤栄子氏(山口)が、令和4年6月30日をもって任期満了になることに伴い、東海林節子氏を再び推薦することに同意するとともに、退任する委員の後任として滝口篤子氏(道満)を推薦することに同意しました。

令和3年度 天童市議会の活動状況

令和3年度の天童市議会の活動状況を報告します。

◆定例会・臨時会の開催状況

	会期日数	本会議日数	議案件数		請願	一般質問
			市長提出	議員提出		
第1回臨時会（4月）	1日	1日	5件	0件		
第2回定例会（6月）	12日	4日	12件	1件	3件	9人
第3回臨時会（6月）	1日	1日	1件	0件		
第4回定例会（9月）	33日	6日	27件	3件	0件	11人
第5回臨時会（11月）	1日	1日	2件	0件		
第6回定例会（12月）	15日	4日	17件	0件	0件	10人
第7回臨時会（1月）	1日	1日	2件	0件		
第8回定例会（3月）	23日	4日	37件	1件	0件	9人

◆常任委員会の開催状況

	議案審査件数・開催回数		
	議案審査件数	市長要請	所管事務調査
総務教育常任委員会	9件	2回	5回
環境福祉常任委員会	9件	13回	2回
経済建設常任委員会	5件	6回	0回

◆その他の委員会の開催状況

	開催日数
議会運営委員会	22日
予算特別委員会	9日
決算特別委員会	5日
各派代表者会	10日
全員協議会	18日
広報委員会	23日
議員定数・議員報酬検討特別委員会	13日
新型コロナウイルス対策支援本部 （役員会を含む）	2日

本会議傍聴者数 128人

お知らせ

今年度の議会報告・意見交換会は、現在議会改革でそのあり方を検討しておりますので、各地域ごと11月に開催する予定です。

特集2

政務活動費のぎもん？に？ お答えします



政務活動費について、本市議会の制度と執行状況を紹介します。



政務活動費とは、地方自治法の規定に基づいて、議員の調査研究その他の活動を行うために必要な経費の一部として、議員に交付されるものです。本市議会では議員一人当たり月1万3000円（年額15万6000円）を交付しています。政務活動費は、調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費などに使うことができます。

いつ交付される？

4月初めに議員一人当たり年15万6000円を会派所属議員数に応じて（会派に属していない議員は個人へ）一括で交付されます。

精算は どのように しているの？

交付を受けた会派は、年度終了後速やかに、全ての支出に係る領収書を添付した報告書を議長に提出し、不用額については返還することになっています。議長は政務活動費の使途の透明性の確保に努めるとされており、本市議会では、議会だより等で収支を報告するとともに、後日ホームページで公開します。

ホームページで
チェック↓



◆令和3年度政務活動費（9月に構成替えがあったため、交付額に変更がありました）

会派(議員)名	人数 (人)	交付額 (円)	項 目 (円)					返還額 (円)
			調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	合計	
清 新 会	10	1,560,000		414,700	5,066		419,766	1,140,234
てんどう創生の会	5	780,000		18,480	14,648	68,860	101,988	678,012
日 本 共 産 党 天 童 市 議 団	2	312,000					0	312,000
市 民 と 歩 む 会 (上半期のみ)	2	156,000					0	156,000
松 田 光 也	1	156,000					0	156,000
狩 野 佳 和 (下半期のみ)	1	78,000			344		344	77,656
野 口 さ つ き	1	156,000					0	156,000
五 十 嵐 浩 之 (下半期のみ)	1	78,000					0	78,000
山 崎 諭 (上半期のみ)	1	78,000					0	78,000
村 山 俊 雄 (下半期のみ)	1	78,000					0	78,000
合 計	-	3,432,000	0	433,180	20,058	68,860	522,098	2,909,902

※構成替えで会派の解散により、市民と歩む会は上半期のみ政務活動費。

※構成替えで無会派となった狩野佳和議員、五十嵐浩之議員、村山俊雄議員は下半期のみ政務活動費。

※構成替えで無会派から会派への所属となったことにより、山崎諭議員は上半期のみ政務活動費。

※会派人数は、令和4年3月31日現在の人数です。



天童北部ミニバスケットボールスポーツ少年団に聞きました

将来の夢、教えてください



市議会だより

表紙の天童北部ミニバスケットボールスポーツ少年団は、3月に東京で行われたミニバスケットボールの全国大会に、本市から初出場の快挙を成し遂げました。今回の市民の声では、同スポーツ少年団の皆さんの夢をご紹介します！



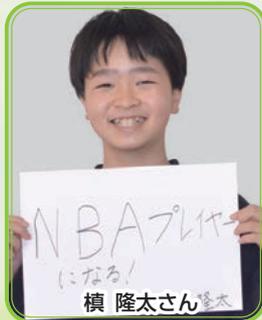
近藤 伶さん



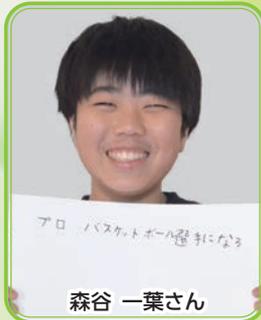
加藤 澄海さん



小野 快太さん



横 隆太さん



森谷 一葉さん



佐藤 麗晴さん



及川 洸人さん



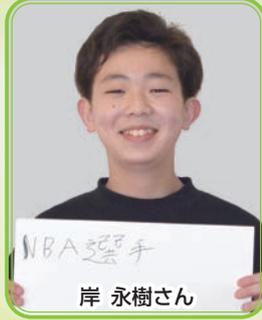
近藤 大雅さん



齋藤 和輝さん



大泉 拓澄さん



岸 永樹さん



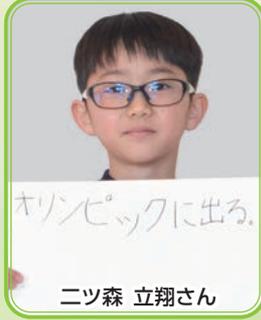
伊富貴 悠さん



滝口 悠獅さん



三浦 遙真さん



二ツ森 立翔さん



加藤 類さん



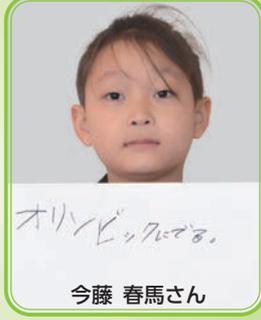
前田 龍之介さん



阿部 魁麗さん



新関 寛太郎さん



今藤 春馬さん

*文字を見やすくするため、倍率を調整しています。

発行 天童市議会 天童市老野森二丁目1番1号 電話023(654)1111
編集 天童市議会広報委員会 印刷 大場印刷株式会社

6月定例会の日程 (予定) インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
5/22	23	24	25	26	27 請願 締め切り	28
29	30	31	6/1	2	3	4
5	6 本会議 (初日)	7	8	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	11
12	13 常任委員会	14 常任委員会	15 予算特別委員会	16	17 本会議 (最終日)	18

*請願の締め切りは、5月27日(金)正午の予定です。
*日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の発生から3年目を迎えています。依然として終息が見えていません。現在、3回目のワクチン接種の最中ですが、感染力が強い新規変異株の出現から4回目接種の話も出てきています。

制限された中で議員活動が続いていますが、市民の生活を守る施策充実のため、力を入れていきます。

《広報委員会》

(伊藤 和子)

委員長 水戸 保
副委員長 山口 桂子
委員 伊藤 和子
渡辺 博司
佐藤 俊弥
熊澤 光史
古澤 義弘

〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃



この広報紙は再生紙・植物油インキを使用しています。